

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|-----------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 25 | 入居者様の転倒が多く、昨年度の課題として取り上げ、体幹体操を取り入れて1日2回行っていたが、転倒防止には繋がらなかった。 | ・(昨年の目標と同じにはなるが)入居者様の筋力の現状維持に努める。 | ・朝と昼の体幹体操を続け、転倒が続いている方には個別に機能訓練を行う他、整形への定期受診がある方は、受診時にドクターからアドバイスを受けるようにする。 ・下肢筋力維持に繋がる体操を工夫し、入居者様のレクリエーションに取り入れ、提供する。 ・食事やおやつにタンパク質を取り入れるようにメニューを考え、老化防止・筋肉維持に努める。 | 12か月 |
| 2 | | | ・転倒しやすくなった方の再転倒を防ぐ。 | ・転倒が続いている方の生活パターンの把握に努め、転倒予防に繋げる。 | 12か月 |
| 3 | 3 | 地域の皆さんから避難訓練時の協力をいただいたり、日常的な付き合いができるよう努めているが、地域貢献までには至っていない。 | 認知症の方の理解や支援方法を地域へ還元させていただく。 | ・キャラバンメイトに参加し、地域への還元のためにスタッフが協力し合い、認知症の理解を深めて頂くよう講座を開催する。 ・毎月の施設の広報に、認知症の勉強会開催のお知らせを載せ、参加者を募る。 | 12か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。